

□1 $\left(x - \frac{1}{2x^2}\right)^{12}$ の展開式において、 x^3 の係数と定数項を求めよ。

□2 $\left(x + 1 + \frac{1}{x}\right)^4$ を展開したときの定数項を求めよ。

□3 一般に ${}_nC_0 + {}_nC_1x + {}_nC_2x^2 + \cdots + {}_nC_nx^n$ という和の結果を利用すれば,

$${}_nC_0 + {}_nC_1 + {}_nC_2 + \cdots + {}_nC_n = \overset{?}{\square} \text{ であることがわかる.}$$

また, 前式の各項に, 交互に正負をつけた次のような場合も簡単になる.

$${}_nC_0 - {}_nC_1 + {}_nC_2 - {}_nC_3 + \cdots + (-1)^n {}_nC_n = \overset{?}{\square}$$

□4 $(2x + y)^{10}$ の展開式における $x^{10-k}y^k$ の係数を $f(k)$ で表す. ただし, $k=0, 1, 2, \dots, 10$ とする.

- (1) $f(k) < f(k+1)$ を満たす k をすべて求めよ.
- (2) $f(k)$ の最大値はいくらか.

□5 $\left(2x^2 - \frac{1}{x}\right)^6$ の展開式における x^3 の項の係数を求めよ。

□6 $(x - y + 3z)^5$ の展開式における xy^2z^2 の項の係数を求めよ。

□7 $(x + y + z)^3$ を展開した式には同類項の種類が $x^3, y^3, z^3, x^2y, x^2z, y^2x, y^2z, z^2x, z^2y, xyz$ の10種類ある。では、 $(x + y + z)^{88}$ の展開式の同類項は何種類あるか。

1 解答 順に $-\frac{55}{2}, \frac{495}{16}$

2 解答 19

3 解答 (ア) 2^n (イ) 0

4 解答 (1) $k=0, 1, 2$ (2) $f(3)=15360$

5 解答 -160

6 解答 270

7 解答 4005 種類

解説

1 二項定理により

$$\left(x - \frac{1}{2x^2}\right)^{12} = \sum_{r=0}^{12} {}_{12}C_r x^{12-r} \left(-\frac{1}{2x^2}\right)^r = \sum_{r=0}^{12} \left(-\frac{1}{2}\right)^r {}_{12}C_r x^{12-3r}$$

12-3r=3 とすると $r=3$

よって、 x^3 の係数は $\left(-\frac{1}{2}\right)^3 {}_{12}C_3 = -\frac{1}{8} \times \frac{12 \cdot 11 \cdot 10}{3 \cdot 2 \cdot 1} = -\frac{55}{2}$

また、12-3r=0 とすると $r=4$

よって、定数項は $\left(-\frac{1}{2}\right)^4 {}_{12}C_4 = \frac{1}{16} \times \frac{12 \cdot 11 \cdot 10 \cdot 9}{4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1} = \frac{495}{16}$

解説

2 展開式の一般項は

$$\frac{4!}{p!q!r!} x^{p-r} \quad \text{ただし } p+q+r=4, p \geq 0, q \geq 0, r \geq 0$$

$p-r=0$ から $(p, q, r) = (0, 4, 0), (1, 2, 1), (2, 0, 2)$

したがって、定数項は $\frac{4!}{0!4!0!} + \frac{4!}{1!2!1!} + \frac{4!}{2!0!2!} = 19$

解説

3 ${}_n C_0 + {}_n C_1 x + {}_n C_2 x^2 + \dots + {}_n C_n x^n = (1+x)^n$

(ア) ${}_n C_0 + {}_n C_1 + {}_n C_2 + \dots + {}_n C_n = (1+1)^n = 2^n$

(イ) ${}_n C_0 - {}_n C_1 + {}_n C_2 - {}_n C_3 + \dots + (-1)^n {}_n C_n = (1-1)^n = 0$

解説

4 (1) $f(k) = {}_{10}C_k \cdot 2^{10-k} = \frac{10! \cdot 2^{10-k}}{k!(10-k)!} \quad (0 \leq k \leq 10, k \text{ は整数})$

$$f(k+1) = {}_{10}C_{k+1} \cdot 2^{9-k} = \frac{10! \cdot 2^{9-k}}{(k+1)!(9-k)!} \quad (0 \leq k \leq 9, k \text{ は整数})$$

ゆえに、 $f(k) < f(k+1)$ であるとき

$$f(k) - f(k+1) < 0 \quad (0 \leq k \leq 9, k \text{ は整数})$$

$$\text{よって } \frac{10! \cdot 2^{10-k}}{k!(10-k)!} - \frac{10! \cdot 2^{9-k}}{(k+1)!(9-k)!}$$

$$= \frac{10! \cdot 2^{9-k}}{(k+1)!(10-k)!} \{2(k+1) - (10-k)\}$$

$$= \frac{10! \cdot 2^{9-k}}{(k+1)!(10-k)!} (3k-8) < 0$$

$$\frac{10! \cdot 2^{9-k}}{(k+1)!(10-k)!} > 0 \text{ であるから } k < \frac{8}{3}$$

ゆえに、 $f(k) < f(k+1)$ を満たす k は $k=0, 1, 2$

(2) (1) から $k \leq 2$ のとき $f(k) < f(k+1)$

また、 $k > \frac{8}{3}$ すなわち $k \geq 3$ のとき $f(k) > f(k+1)$

よって、最大値は

$$f(3) = {}_{10}C_3 \cdot 2^7 = \frac{10 \cdot 9 \cdot 8}{3 \cdot 2 \cdot 1} \cdot 2^7 = 120 \cdot 128 = 15360$$

解説

$$\boxed{5} \text{ 展開式の一般項は } {}_6C_r(2x^2)^{6-r}\left(-\frac{1}{x}\right)^r = {}_6C_r \cdot 2^{6-r}(-1)^r \frac{x^{12-2r}}{x^r}$$

$$\frac{x^{12-2r}}{x^r} = x^3 \text{ とすると } x^{12-2r} = x^3 x^r \quad \text{よって} \quad x^{12-2r} = x^{3+r}$$

$$\text{両辺の } x \text{ の指数を比較して } 12-2r=3+r \quad \text{よって} \quad r=3$$

$$\text{したがって、求める係数は } {}_6C_3 \cdot 2^3 \cdot (-1)^3 = 20 \cdot 8 \cdot (-1) = -160$$

解説

$$\boxed{6} \text{ } \{(x-y)+3z\}^5 \text{ の展開式において、} z^2 \text{ を含む項は } {}_5C_2(x-y)^3(3z)^2$$

$$(x-y)^3 \text{ の展開式において、} xy^2 \text{ の項は } {}_3C_2 x(-y)^2$$

$$\text{よって、求める係数は } {}_5C_2 \cdot 3^2 \cdot {}_3C_2 \cdot (-1)^2 = 10 \times 9 \times 3 \times 1 = 270$$

$$\boxed{\text{別解}} \text{ } (x-y+3z)^5 \text{ の展開式における } xy^2z^2 \text{ の項は } \frac{5!}{1!2!2!} x(-y)^2(3z)^2$$

$$\text{よって、求める係数は } \frac{5!}{1!2!2!} \cdot (-1)^2 \cdot 3^2 = \frac{5 \cdot 4 \cdot 3}{1 \times 2 \cdot 1} \cdot 1 \cdot 9 = 270$$

解説

$$\boxed{7} \text{ } (x+y+z)^{88} \text{ の展開式における同類項は } x^p y^q z^r \text{ (} p+q+r=88, p \geq 0, q \geq 0, r \geq 0 \text{)}$$

よって、同類項の種類数は、方程式 $p+q+r=88$ の負でない整数解の個数と同じである。

負でない整数解は、88個の○と2つの仕切り | の順列を考え、仕切りで分けられた3つの部分の○の個数を、左から順に p, q, r とすると得られる。

ゆえに、負でない整数解の個数は、○88個と | 2個を1列に並べる順列の総数と同じで

$$\frac{90!}{88!2!} = 4005 \text{ (個)} \text{ したがって、} (x+y+z)^{88} \text{ の展開式と同類項は } 4005 \text{ 種類}$$

$$\boxed{\text{別解}} \text{ } (x+y+z)^{88} = (x+y+z)(x+y+z) \cdots (x+y+z)$$

$(x+y+z)^{88}$ の展開式と同類項は、 x, y, z の3つの文字から、重複を許して88個取る組合せの数と同じである。

$$\text{よって } {}_3H_{88} = {}_{3+88-1}C_{88} = {}_{90}C_{88} = {}_{90}C_2 = 4005 \text{ (種類)}$$